



校長室の窓

さんびょうし

「ひたむき・ぬくもり・さわやか」三拍子そろえて
よいしめくりをしよう

2学期も残り10日あまり、そして、今年も残すところ3週間となりました。みんなで2学期のよいしめくり、今年のよいしめくりをするために、福栄小中学校のめざす学校像とめざす児童生徒像のキーワード（大切にしたい言葉）である「ひたむき・ぬくもり・さわやか」の3つの点から今の自分をふり返ってみましょう。

☆ひたむき

毎日の授業、掃除、部活動、委員や係、当番の仕事などに心を込めて一生懸命取り組んでいますか？心を込めて一生懸命取り組んだことは、仮に結果がどうであれ、必ずその人の成長につながるものです。ひたむきに取り組んだことは、貯金のように自分の心の中に貯まっていくものだと思います。反対に、いいかげんに取り組んだことは、いいかげんな形でしか自分にはね返ってきません。

☆ぬくもり

「こころ」はだれにも見えないけれど 「こころづかい」は見える
「思い」は見えないけれど 「思いやり」はだれにも見える



これは、以前、テレビに流れていた公共広告機構のCMの言葉です。

「こころ」や「思い」は見えないけれど、「こころづかい」「思いやり」は、行動や姿となって表れるので、目に見えて人の心にもしっかりと伝わるということです。一人ひとりがさりげなく、自分の周りの人に対して「こころづかい」ができ、「思いやり」をかけることができる学級・学校になればよいなと願っています。それが「ぬくもりのある学級」「ぬくもりのある学校」です。決して難しいことでも、特別なことでもありません。「こころづかい」や「思いやり」など、毎日の生活の中での「見える化」（自分の行動や姿に表すこと）を意識してみましょう。

☆さわやか

ずいぶん寒くなってきました。寒いと、人間は知らず知らずのうちに身体が縮こまってしましますが、寒さの中であいさつも縮こまってしまっている人はいませんか？寒さに負けることなく、「おはようございます！」「こんにちは！」のあいさつをはっきりとした声で、相手の心に届けましょう。その心の姿勢がさわやかなのです。

バケツの中のぞうきんを絞るのがつらい季節になりましたが、寒さに負けることなく、自分が任された掃除区域をきれいにしていますか？寒さに負けず、学校を美しくしようと黙々と掃除に取り組む、そのひたむきな姿がさわやかであり、美しいのです。

「ひたむき・ぬくもり・さわやか」の三拍子そろえて、みんなで2学期のよいしめくり、今年のよいしめくりをしましょう。それは、必ず新しい年、そして3学期のよいスタートにつながります。